

軽自動車税廃車申告書兼標識返納書
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

平成 年 月 日

神戸市長 あて

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

受付印

申告の理由	車 種		標識番号	神戸	平成 年 月 日
	廃 車	原動機付自転車			
① 廃棄・使用不能 ② 譲 渡 ④ 市 外 転 出 ⑤ 盗 難・紛 失 ⑥ その他 ()	⑪ 第1種50cc以下 ⑬ 第2種50cc超~90cc以下 ⑮ 第2種90cc超~125cc以下 ⑰ ミニカー (50cc以下)	⑤① 農耕作業用 ⑤⑤ その他作業用 ⑤⑦ その他作業用(電気)			

納税者	住所 又は 所在地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 神戸市 区	主たる定置場	① 左記所有者の住所又は所在地と同じ		
	(フリガナ) 氏名 又は 名称			②		
義務使用者	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話番号	— —	車 名	型式及び年式
	住所 又は 所在地	〒 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> (所有者と異なる時のみ記入してください。)	車台番号		型式認定番号	総排気量又は定格出力 CC W
届出者	(フリガナ) 氏名 又は 名称		電話番号	— —	標識返納の有無	標識返納がない場合、その理由
	生年月日	明・大・昭・平 年 月 日	電話番号	— —	① 有 (返 納) ② 無 (未返納)	① 盗難 ② 紛失 ③ 破損 ④ その他 () 具体的に:
届出者	住所 又は 所在地		電話番号		盗難届出	届出年月日 平成 年 月 日 被害年月日 平成 年 月 日
	(フリガナ) 氏名 又は 名称		電話番号		届出警察署	警察署 交番・駐在所
この申告については、納税義務者本人から委任を受けていることを誓約いたします。				受理番号		
処理欄	入力 照合					
	届出者確認資料	<input type="checkbox"/> 運転免許証 <input type="checkbox"/> 健康保険証 <input type="checkbox"/> VDT				

【ご注意】虚偽の申告又は報告をしますと、地方税法第448条により処罰される場合があります。なお、納税義務者本人からの委任の有無につき、本市が判断できない場合は、「届出者」の本人確認資料の提示を求められます。

第34号様式記載要領

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「車種」の各欄には、該当箇所の○を○で囲むこと。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
- 4 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 5 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 6 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については①を○で囲み、それ以外の場合については②の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 7 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納が有る場合には①を、また、標識の返納のない場合には②を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を[]内に記入すること。
- 8 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。